

◎債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の三の交換公文

(略称) パキスタンとの三の債務救済措置取極

平成 十二年 四月二十六日 イスラマバードで
平成 十二年 四月二十六日 効力発生
平成 十二年十二月 十四日 告示

(外務省告示第五〇八号)

目次

ページ

○国際協力銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文

文

日本側書簡

1 債務救済措置	一四三一
2 繰延対象債務	一四三一
3 繰延債務の額	一四三六
4 承認の期限の修正	一四三六
5 繰延債務の総額等の修正	一四三七
6 債務繰延べの条件	一四三七
7 取極の無効通告	一四三七
付表一 繰延債務の内訳	一四三九
付表二 繰延債務の内訳	一四四二
付表三 繰延債務の内訳	一四四六

付表四	繰延債務の内訳	一四五一
付表五	繰延債務の内訳	一四五一
付表六	繰延債務の内訳	一四五一
付表七	繰延債務の内訳	一四五二
付表八	繰延債務の内訳	一四五二
付表九	繰延債務の内訳	一四五二
付表十	繰延債務の内訳	一四五二
付表十一	繰延債務の内訳	一四五三
付表十二	繰延債務の内訳	一四五三
付表十三	繰延債務の内訳	一四五三
付表十四	繰延債務の内訳	一四五三
付表十五	繰延債務の内訳	一四五四
付表十六	繰延債務の内訳	一四五四
付表十七	繰延債務の内訳	一四五四
付表十八	繰延債務の内訳	一四五四
付表十九	繰延債務の内訳	一四五五
付表二十	繰延債務の内訳	一四五五
付表二十一	繰延債務の内訳	一四五五
付表二十二	繰延債務の内訳	一四五六
付表二十三	繰延債務の内訳	一四五六
付表二十四	繰延債務の内訳	一四五七

附属書

パキスタン側書簡

○日本国食糧庁関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文

日本側書簡	一四六〇
1 債務救済措置	一四六〇
2 繰延債務の額	一四六〇
3 債務繰延への条件	一四六一
4 銀行手数料	一四六二
5 債務繰延への第三国より不利でない条件の付与	一四六二
6 取極の無効通告	一四六二
付表一 繰延債務の内訳	一四六四
付表二 繰延債務の内訳	一四六四
パキスタン側書簡	一四六五
○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文	一四六六
日本側書簡	一四六六
1 債務救済措置の対象	一四六六
2 債務の支払	一四六七
3 利子の支払	一四六八
4 租税等の免除	一四六八
5 銀行手数料	一四六九
6 原契約の継続	一四六九
7 債務繰延への第三国より不利でない条件の付与	一四六九
8 取極の無効通告	一四六九
附属書一	一四七一
附属書二 繰延商業債務に対する利子の額の算定方法の算式	一四七三
パキスタン側書簡	一四七四

(国際協力銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、千九百九十九年一月二十八日、二十九日及び三十日にパリで開催されたパキスタン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光栄を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。

債務救済措置

1 債務繰延方式による債務救済措置が、国際協力銀行又は場合に応じ国際協力銀行及び関係民間銀行(以下「銀行」という。)により、日本国の関係法令に従ってとられることになる。

繰延対象債務

2 繰り延べられる債務は、パキスタン・イスラム共和国政府が銀行に対して負っている次の(1)から(4)にいう債務から成る。

(1) 円借款の供与に関してパキスタン・イスラム共和国政府と海外経済協力基金(以下「基金」という。)との間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契約に基づいて支払われるべき債務(以下「繰延債務I」という。)は、次のとおりである。

(i) 千九百九十八年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表一に掲げられる)

(ii) 千九百九十九年一月一日から二千九百九十九年二月二十九日までの間(両期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表二に掲げられる)

(Japanese Note)

Islamabad, April 26, 2000

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Governments of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 28, 29 and 30, 1999. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken in accordance with the relevant laws and regulations of Japan by Japan Bank for International Cooperation together, where relevant, with private banks concerned (hereinafter referred to as "the Banks").

2. The debts to be rescheduled consist of the debts referred to in sub-paragraphs (1) to (4) below which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owes to the Banks.

(1) The debts payable under the Loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Overseas Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") on the extension of Yen loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts I") are as follows:

(i) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 1 attached hereto;

(ii) the principal and contractual interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 2 attached hereto; and

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(iii) 二千年三月一日から二千年十二月三十一日までの間(満期日を含む。)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表三に掲げられる。)ただし、国際通貨基金の理事会が、二千年二月二十九日(以下)「承認の期限」といふ。)に「パキスタン・イスラーム共和国政府との拡大構造調整措置の第三年次の承認及び拡大取極に基づく審査を終了し、かつ、パキスタン・イスラーム共和国政府が、千九百九十九年一月三十日にパリでパキスタン・イスラーム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録(以下)「合意議事録」という。)に言及されている関係債権諸国に対する支払を弁済期日に行つた場合に限る。

(2) 円借款の供与に関してパキスタン・イスラーム共和国政府と日本輸出入銀行(以下)「輸銀」といふ。)の間で千九百九十七年九月二十日より前に締結された借款契約又は円借款の繰延べに関してパキスタン・イスラーム共和国政府と輸銀との間で締結された債務繰延契約に基づいて支払われるべき債務(以下)「繰延債務 II」といふ。)は、次のとおりである。

- (a) 過去に繰り延べられなかった債務に関して、
- (i) 千九百九十八年十一月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表四に掲げられる。)
 - (ii) 千九百九十九年一月一日から二千年一月二十九日までの間(満期日を含む。)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表五に掲げられる。)
 - (iii) 二千年三月一日から二千年十二月三十一日までの間(満期日を含む。)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表六に掲げられる。)。ただし、

(iii) the principal and contractual interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 3 attached hereto, provided that the Executive Board of the International Monetary Fund has completed before February 29, 2000 (hereinafter referred to as "the date of approval") the approval of the third year of the Enhanced Structural Adjustment Facility and the review under the Extended Arrangement with the Government of the Islamic Republic of Pakistan, and that the Government of the Islamic Republic of Pakistan has made on due dates the payments to the creditor countries concerned referred to in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 30, 1999 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute").

(2) The debts payable under the loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Export-Import Bank of Japan (hereinafter referred to as "the JEXIM") on the extension of Yen loan or the Rescheduling Agreements concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JEXIM on the rescheduling of Yen loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled debts II") are as follows:

- (a) For the debts not previously rescheduled,
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 4 attached hereto;
 - (ii) the principal and contractual interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 5 attached hereto; and
 - (iii) the principal and contractual interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown

(1) ⑥に定める条件が満たされている場合に限る。

(b) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた債務についての債務救済措置に関し千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、

(i) 千九百九十九年一月一日から二千二年二十九日までの間（両期日を含む）に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表七に掲げられる。）

(ii) 二千二年三月一日から二千二年十二月三十一日までの間（両期日を含む）に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表八に掲げられる。）。ただし、(1) ⑥に定める条件が満たされている場合に限る。

(c) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた債務についての債務救済措置に関し千九百七十六年三月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、

(i) 千九百九十八年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表九に掲げられる。）

(ii) 千九百九十九年一月一日から二千二年二十九日までの間（両期日を含む）に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表十に掲げられる。）

(iii) 二千二年三月一日から二千二年十二月三十一日までの間（両期日を含む）に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表十一に掲げられる。）。ただし、(1)

in the List 6 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of subparagraph (1) above are fulfilled.

(b) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on May 2, 1975 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 7 attached hereto; and

(ii) the principal and rescheduling interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 8 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of subparagraph (1) above are fulfilled.

(c) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 9 attached hereto;

(ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 10 attached hereto; and

(iii) the principal and rescheduling interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(h)に定める条件が満たされている場合に限る。

(d) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に依り輸銀及び関係民間銀行に対して負つて来た債務についての債務救済措置に関し千九百七十六年十一月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従つて過去に繰り延べられた債務に関するし、

(i) 千九百九十八年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの訳は、この書簡の付表十二に掲げられる)

(ii) 千九百九十九年一月一日から二千九百九十九年二月二十九日までの間(満期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表十三に掲げられる)

(iii) 二千九百九十九年三月一日から二千九百九十九年三月三十一日までの間(満期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表十四に掲げられる)。ただし、(h)に定める条件が満たされている場合に限る。

(e) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に依り輸銀及び関係民間銀行に対して負つて来た債務についての債務救済措置に関し千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従つて過去に繰り延べられた債務に関するし、

(i) 千九百九十八年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表十五に掲げられる)

(ii) 千九百九十九年一月一日から二千九百九十九年二月二十九日までの間(満期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表十六に掲げられる)

in the List 11 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of sub-paragraph (1) above are fulfilled.

(d) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 12 attached hereto;

(ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 13 attached hereto; and

(iii) the principal and rescheduling interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 14 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of sub-paragraph (1) above are fulfilled.

(e) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on October 26, 1977 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 15 attached hereto;

(ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 16 attached hereto; and

(iii) 二千三年三月一日から二千三年十二月三十一日までの間(前期日を含み)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子(これらの内訳は、この書簡の付表十七に掲げられる)。ただし、(ii)に定める条件が満たされている場合に限る。

(f) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に依り輸銀及び関係民間銀行に対して負つて居る債務についての債務救済措置に関し千九百八十一年七月四日に日本国政府と、パキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従つて過去に繰り延べられた債務に関し、

(i) 千九百九十九年一月一日から二千三年二月二十九日まで(前期日を含み)に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(これらの内訳は、この書簡の付表十八に掲げられる)

(ii) 二千三年三月一日から二千三年十二月三十一日まで(前期日を含み)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子(これらの内訳は、この書簡の付表十九に掲げられる)。ただし、(ii)に定める条件が満たされている場合に限る。

(3) アンタイド・ローンの供与に関して一方においてパキスタン・イスラム共和国政府と他方において輸銀又は場合に依り輸銀及び関係民間銀行との間で千九百九十七年九月二十日より前に締結された借款契約に基づいて支払われるべき債務(以下「繰延債務 III」といふ)は、次のとおりである。

(i) 千九百九十八年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(これらの内訳は、この書簡の付表二十に掲げられる)。

(ii) 千九百九十九年一月一日から二千三年十二月二十九日まで(前期日を含み)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(これらの内訳は、この書簡の付表二十一に掲げられる)。

(iii) 二千三年三月一日から二千三年十二月三十一日までの間(前期日を含み)に弁済期限の到来したか又は

(iii) the principal and rescheduling interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the list 17 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of subparagraph (1) above are fulfilled.

(f) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 18 attached hereto; and

(ii) the principal and rescheduling interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 19 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of subparagraph (1) above are fulfilled.

(3) The debts payable under the Loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the JEXIM and, where relevant, private banks concerned on the other on the extension of United Loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts III") are as follows:

(i) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 20 attached hereto;

(ii) the principal and contractual interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 21 attached hereto; and

(iii) the principal and contractual interest having fallen or falling due between March

パキスタンとの三の債務救済措置取極

到来する元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表十二に掲げられる。）。ただし、(1) (ii) に定める条件が満たされている場合に限る。

(4) パキスタン・イスラム共和国政府と関係民間銀行との間で千九百九十七年九月三十日より前に契約され、輸銀によって保証された債務（以下「繰延債務IV」という。）は、次のとおりである。

(i) 千九百九十九年一月一日から二千年二月二十九日までの間（満期日を含む。）に非済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表二十三に掲げられる。）

(ii) 二千年三月一日から二千年十二月三十一日までの間（満期日を含む。）に非済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表二十四に掲げられる。）。ただし、(1) (ii) に定める条件が満たされている場合に限る。

繰延債務の額

3 (1) 繰延債務Iの総額は、六百七十億四千六百六十八万二千二百一十円（六七、〇四六、六八一、〇二二）と見積もられる。

(2) 繰延債務IIの総額は、五十五億九千二百一十一万四千三百六十四円（五、五九二、二一四、三六四）円になる。

(3) 繰延債務IIIの総額は、九十三億五百四十二万五千七百六十八円（九、三〇五、四二五、七六八）円になる。

(4) 繰延債務IVの総額は、十六億六千九百九十九万二千七百七十七円（一、六六一、〇九二、〇〇七）円になる。

承認の期限の修正

4 2 (1) (ii) による承認の期限は、関係債権諸国政府の代表者が行う決定に従い日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の關係当局の同意を得て修正することができる。

1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 22 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of sub-paragraph (1) above are fulfilled.

(4) The debts contracted before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the private banks concerned, and guaranteed by the JEXIM (hereinafter referred to as "the Rescheduled debts IV") are as follows:

(i) the principal and contractual interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 23 attached hereto; and

(ii) the principal and contractual interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 24 attached hereto, provided that the conditions set out in (iii) of sub-paragraph (1) above are fulfilled.

3. (1) The total amount of the Rescheduled Debts I is estimated at sixty-seven billion forty-six million six hundred eighty-one thousand and twenty-one yen (#67,046,681,021).

(2) The total amount of the Rescheduled Debts II will be five billion five hundred ninety-two million two hundred fourteen thousand three hundred and sixty-four yen (#5,592,214,364).

(3) The total amount of the Rescheduled Debts III will be nine billion three hundred five million four hundred twenty-five thousand seven hundred and sixty-eight yen (#9,305,425,768).

(4) The total amount of the Rescheduled Debts IV will be one billion six hundred sixty-one million ninety-two thousand and seven yen (#1,661,092,007).

4. The date of approval referred to in (iii) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 may be modified with the consent of the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan in accordance with the decision to be made by the representatives of the Governments of the creditor countries concerned.

繰延債務
の総額等
の修正

5 3 (1)から(4)にいう総額及びこの書簡の付表一から二十四は、パキスタン・イスラム共和国政府の關係当局及び銀行が行う最終的照合の後に日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の關係当局間の合意により修正されることがある。

債務繰延
べの条件

6 債務繰延への条件は、パキスタン・イスラム共和国政府と銀行との間で締結される債務繰延契約であつて、なから次次の原則を含むものにおいて規定される。

(1) (a) 繰延債務 I 及び II の総額は、二十年七月一日に始まる二十回の均等半年賦払によつて支払われる。

(b) 繰延債務 III 及び IV の総額は、この書簡の附屬書に掲げる支払計画に従つて二十三年七月一日に始まる三十回の半年賦払によつて支払われる。

(2) (a) 繰延債務 I に対してこの書簡の付表一から三に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利率は、年一・八パーセントとする。

(b) 繰延債務 II に対してこの書簡の付表四から十九に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利率は、年二・八パーセントとする。

(c) 繰延債務 III に対してこの書簡の付表二十から二十二に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利率は、年四・九パーセントとする。

(d) 繰延債務 IV に対してこの書簡の付表二十三及び二十四に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利率は、年四・四パーセントとする。

取極の無
効通告

7 1 から6までの規定にかかわらず、關係債権諸国政府の代表者が、合意議事録に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に従つて無効となると決定した場合には、日本国政府はこの書簡の規定が無効であることとをパキスタン・イスラム共和国政府に対し書面により通告すること

5. Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraphs (1) to (4) of paragraph 3 and to the Lists 1 to 24 attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Banks.

6. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements to be concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Banks, which will contain, inter alia, the following principles:

(1) (a) The total amount of the Rescheduled Debts I and II will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on July 1, 2010.

(b) The total amount of the Rescheduled Debts III and IV will be paid in thirty (30) semi-annual installments beginning on July 1, 2003 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached to this Note.

(2) (a) The rate of interest on the Rescheduled Debts I will be one point eight per cent (1.8%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 1 to 3 attached hereto.

(b) The rate of interest on the Rescheduled Debts II will be two point eight per cent (2.8%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 4 to 19 attached hereto.

(c) The rate of interest on the Rescheduled Debts III will be four point nine per cent (4.9%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 20 to 22 attached hereto.

(d) The rate of interest on the Rescheduled Debts IV will be four point four per cent (4.4%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 23 and 24 attached hereto.

7. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the Governments of the creditor countries concerned determine that the provisions

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一四三八

ができる。この書簡に述べられた了解は、そのような通告が日本国政府によつてなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わつて確認なれば幸いです。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かつて敬意を表します。

二千年四月二十六日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全權大使 沼田貞昭

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官補 ナウイード・エヘサン閣下

concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Sadaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

His Excellency
Mr. Nawid Ahsan
Additional Secretary (Incharge)
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

付表一
繰延債務
の内訳

付表一

債票の内訳	債票契約番号	井渡期日	額	
			元	円
1 千九百七十七年四月十七日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C1	千九百九十八年十月二十日	二八九、一九〇〇円	二〇、〇〇八、二七五、二二七円
2 千九百七十七年二月二十日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C2	千九百九十八年九月二十日	九五、二二二、〇〇円	六、一六六、八二二円
3 千九百七十七年四月五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C3	千九百九十八年九月二十日	一四、七三〇、〇〇円	一、五七〇、六六二円
4 千九百七十七年九月九日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C4	千九百九十八年十月二十日	二八、二六二、〇〇円	二、四七五、〇二九円
5 千九百七十八年二月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C5	千九百九十八年九月二十日	二六、二六二、〇〇円	二、四七五、〇二九円
6 千九百七十八年十一月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C6	千九百九十八年九月二十日	九六、三三三、〇〇円	三、一〇九、二二七円
7 千九百七十九年二月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C7	千九百九十八年九月二十日	二六、二六二、〇〇円	二、四七五、〇二九円
8 千九百七十九年八月八日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C8	千九百九十九年十月二十日	八五、三三三、〇〇円	五、八七二、一八八円
9 千九百七十九年十二月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C9	千九百九十八年九月二十日	五六、七五五、〇〇円	一、八八七、三三〇円
10 千九百七十九年十二月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府の間で交換された債票に基き、井渡債務の供託についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本との間で締結された借換的契約の元本及び契約上の利子	PK-C10	千九百九十八年九月二十日	七五、五九八、一〇〇円	七、五九八、一〇〇円

パキスタンとの三の債務救済措置取極

Table 1

Particulars of debts	L/A No.	Due date	Principal	Contractual Interest	Total (US \$)
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C1 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on April 17, 1977	PK-C1	Nov. 20, 1998	189,180,000	20,008,117	209,217,117
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C2 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 21, 1979	PK-C2	Sept. 20, 1998	195,121,000	61,968,231	257,089,231
3. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C3 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on April 5, 1977	PK-C3	Sept. 20, 1998	283,780,000	43,779,474	329,567,474
4. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C4 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 19, 1978	PK-C4	Sept. 20, 1998	182,956,000	64,550,223	247,517,223
5. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C5 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 16, 1978	PK-C5	Oct. 20, 1998	268,292,000	84,742,519	353,035,519
6. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C6 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 16, 1978	PK-C6	Aug. 20, 1998	96,222,000	31,492,274	127,714,274
7. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C7 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 2, 1979	PK-C7	Sept. 20, 1998	435,161,000	168,914,001	604,075,001
8. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C8 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 8, 1979	PK-C8	Oct. 20, 1998	185,365,000	58,782,288	244,147,288
9. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C9 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on December 26, 1979	PK-C9	Sept. 20, 1998	56,725,000	18,472,106	75,197,106
10. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C10 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the loan pursuant to the agreement between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on December 26, 1979	PK-C10	Sept. 20, 1998	75,598,106	75,598,106	151,196,212

パキスタンとの三の債務救済措置取極

10	千九百九十八年九月一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-5）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-6	千九百九十八年十二月二十日	二二,二六八,〇〇〇円	〇〇,八九五,〇七九円	三三,三二五,六六四円
11	千九百九十八年十月一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-7）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-7	千九百九十八年十二月二十日	三三,九五二,〇〇〇円	七五,六六三,九八四円	一一〇,七五九,九八四円
12	千九百九十八年十月十五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-8）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-8	千九百九十八年十一月二十日	七三,一七〇,〇〇〇円	一六六,三三九,九四四円	二三九,五〇九,九四四円
13	千九百九十八年七月五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-9）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-9	千九百九十八年十月二十日	二二,九七〇,〇〇〇円	四八,三三二,八七四円	七一,三〇二,八七四円
14	千九百九十八年二月十四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-10）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-10	千九百九十八年九月二十日	四一,四〇六,〇〇〇円	九八,五五八,一五二円	一四〇,〇〇四,一五二円
15	千九百九十八年三月三十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-11）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-11	千九百九十八年九月二十日	四八,六三〇,〇〇〇円	一一八,七五〇,九九四円	一六七,三八〇,九九四円
16	千九百九十八年八月二十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-12）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-12	千九百九十八年十月二十日	一一,八五〇,〇〇〇円	一〇,〇一〇,〇〇〇円	二一,八六〇,〇〇〇円
17	千九百九十八年十一月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-13）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-13	千九百九十八年八月二十日	三三,〇〇〇,〇〇〇円	六六,〇〇〇,〇〇〇円	九九,〇〇〇,〇〇〇円
18	千九百九十八年十二月二十五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-14）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-14	千九百九十八年十一月二十日	三三,〇〇〇,〇〇〇円	六六,〇〇〇,〇〇〇円	九九,〇〇〇,〇〇〇円
19	千九百九十八年七月二十五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で締結された債務契約（補助者PKIC-15）に従って支払われるべき元金及び利息の額」	PKIC-15	千九百九十八年九月二十日	二二,九七〇,〇〇〇円	四八,三三二,八七四円	七一,三〇二,八七四円

PK-C6	Dec. 20, 1998	292,682,000	100,883,079	393,565,079
PK-C7	Dec. 20, 1998	219,515,000	75,663,982	295,178,982
PK-C8	Dec. 20, 1998	129,780,000	48,312,827	178,092,827
PK-C9	Dec. 20, 1998	241,462,000	59,222,216	300,684,216
PK-C10	Dec. 20, 1998	228,146,000	88,558,151	316,704,151
PK-C11	Dec. 20, 1998	48,632,000	18,872,598	67,504,598
PK-C12	Dec. 20, 1998	2,852,000	1,101,414	3,953,414
PK-C13	Dec. 20, 1998	248,780,000	102,892,985	351,672,985
PK-C14	Dec. 20, 1998	78,628,000	11,324,283	89,952,283
PK-C15	Dec. 20, 1998	76,282,000	31,726,200	108,008,200
PK-C16	Dec. 20, 1998	235,747,000	102,679,115	338,426,115
PK-C17	Dec. 20, 1998	224,214,000	79,258,486	303,472,486
PK-C18	Dec. 20, 1998	522,449,000	269,440,547	791,889,547
PK-C19	Dec. 20, 1998	228,996,000	93,211,555	322,207,555
PK-C20	Dec. 20, 1998	350,974,000	205,668,439	556,642,439
PK-C21	Dec. 20, 1998	227,272,000	121,311,853	348,583,853
PK-C22	Dec. 20, 1998	227,272,000	119,521,539	346,793,539
PK-C23	Dec. 20, 1998	302,437,000	154,955,500	457,392,500
PK-C24	Dec. 20, 1998	32,943,000	17,810,881	50,753,881
PK-C25	Dec. 20, 1998	22,772,000	12,311,853	35,083,853

10. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C6 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 18, 1982.

11. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C7 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 18, 1982.

12. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C8 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 15, 1981.

13. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C9 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on January 14, 1982.

14. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C10 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 31, 1982.

15. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C11 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 21, 1982.

16. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C12 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 10, 1983.

17. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C13 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on June 24, 1985.

18. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C14 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 5, 1989.

19. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C15 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of the Loan pursuant to the Memorandum of Understanding between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 5, 1989.

20	千九百九十八年八月十五日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-C13）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-C13	千九百九十八年十月二十日	二〇〇,〇〇〇,〇〇〇円	〇円	五,四三三,二二二円	三,七二七,五二二円
21	千九百九十八年九月十九日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-C14）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-C14	千九百九十八年九月二十日	二八三,七八三,〇〇〇円	二四,四四六,一八五円	三九八,一三九,一八四円	〇円
22	千九百九十八年三月三日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P23）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P23	千九百九十八年十月二十日	〇円	七八,三三三,七八三円	七八,三三三,七八三円	〇円
23	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P24）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P24	千九百九十八年十月二十日	〇円	九八,八七九,四四四円	九八,八七九,四四四円	〇円
24	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P25）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P25	千九百九十八年九月二十日	〇円	五二,八三三,三七七円	五二,八三三,三七七円	〇円
25	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P26）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P26	千九百九十八年十月二十日	〇円	二二八,二〇二,九九九円	二二八,二〇二,九九九円	〇円
26	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P27）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P27	千九百九十八年十月二十日	〇円	四六,三九四,四六六円	四六,三九四,四六六円	〇円
27	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P28）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P28	千九百九十八年八月二十日	〇円	二九,九七六,八六六円	二九,九七六,八六六円	〇円
28	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P29）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P29	千九百九十八年九月二十日	〇円	一六〇,五九一,五八四円	一六〇,五九一,五八四円	〇円
29	千九百九十八年八月七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借書に基づき内借款の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借書契約（契約番号：PK-I-P30）に従って支払われるべき元本及び利息の額。	PK-I-P30	千九百九十八年九月二十日	〇円	一六〇,五九一,五八四円	一六〇,五九一,五八四円	〇円

20.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-C13, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-C13 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 15, 1988.	PK-C13	Nov. 20, 1998	283,783,000	104,634,512	387,777,512	505,646,000
21.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-C14, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-C14 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C14	Nov. 20, 1998	505,446,000	223,639,375	729,085,375	952,684,750
22.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P23, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P23 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1989.	PK-I-P23	Nov. 20, 1998	65,923,250	37,441,827	103,365,077	130,286,147
23.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P24, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P24 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1989.	PK-I-P24	Aug. 20, 1998	282,793,000	114,646,185	397,439,185	512,085,185
24.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P25, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P25 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P25	Oct. 20, 1998	0	78,225,783	78,225,783	0
25.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P26, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P26 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P26	Oct. 20, 1998	0	99,817,984	99,817,984	0
26.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P27, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P27 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P27	Oct. 20, 1998	0	52,863,737	52,863,737	0
27.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P28, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P28 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P28	Oct. 20, 1998	0	218,202,789	218,202,789	0
28.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P29, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P29 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P29	Aug. 20, 1998	0	46,284,428	46,284,428	0
29.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P30, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P30 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P30	Dec. 20, 1998	0	35,850,788	35,850,788	0
30.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P31, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P31 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P31	Aug. 20, 1998	0	130,276,862	130,276,862	0
31.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P32, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P32 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P32	Aug. 20, 1998	0	160,219,583	160,219,583	0
32.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement No. PK-I-P33, Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Loan Agreement No. PK-I-P33 concluded between the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 7, 1988.	PK-I-P33	Aug. 20, 1998	0	2,207,475	2,207,475	0

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表四
繰延債務
の内訳

債務の内訳	借取契約番号	返済期日	額		計
			元	本	
1 千九百七十四年六月十七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき円債の償付に充てられてパキスタン・イスラム共和国政府と債権の間に締結された借取契約の番号40388(シ)に充てて支払われるべき元金及び契約上の利子	40388	千九百九十年十月十日	一六,七三三,〇〇〇	一六,七三三,〇〇〇	一六,七三三,〇〇〇
2 千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき円債の償付に充てられてパキスタン・イスラム共和国政府と債権の間に締結された借取契約の番号40423(シ)に充てて支払われるべき元金及び契約上の利子	40423	千九百九十年十月十日	一八,九〇〇,〇〇〇	一八,九〇〇,〇〇〇	一八,九〇〇,〇〇〇
計			三五,六三三,〇〇〇	三五,六三三,〇〇〇	三五,六三三,〇〇〇

付表五
繰延債務
の内訳

債務の内訳	借取契約番号	返済期日	額		計
			元	本	
1 千九百七十四年六月十七日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき円債の償付に充てられてパキスタン・イスラム共和国政府と債権の間に締結された借取契約の番号40388(シ)に充てて支払われるべき元金及び契約上の利子	40388	千九百九十年五月十日	一六,六六七,〇〇〇	一六,六六七,〇〇〇	一六,六六七,〇〇〇
2 千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき円債の償付に充てられてパキスタン・イスラム共和国政府と債権の間に締結された借取契約の番号40423(シ)に充てて支払われるべき元金及び契約上の利子	40423	千九百九十年五月十日	一八,八九九,〇〇〇	一八,八九九,〇〇〇	一八,八九九,〇〇〇
計			三五,五六六,〇〇〇	三五,五六六,〇〇〇	三五,五六六,〇〇〇

付表六
繰延債務
の内訳

債務の内訳	借取契約番号	返済期日	額		計
			元	本	
千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき円債の償付に充てられてパキスタン・イスラム共和国政府と債権の間に締結された借取契約の番号40423(シ)に充てて支払われるべき元金及び契約上の利子	40423	千九百九十年五月十日	一六,七五五,七五五	一六,七五五,七五五	一六,七五五,七五五
計			一六,七五五,七五五	一六,七五五,七五五	一六,七五五,七五五

パキスタンとの三の債務救済措置取極

List 4

Particulars of Debts	L/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest (In Yen)	Total
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40388 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the YJRM on the extension of the Loan pursuant to the agreement between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 27, 1974	40388	Nov. 10, 1989	166,697,041	3,206,538	170,003,579
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40423 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the YJRM on the extension of the Loan pursuant to the agreement between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 27, 1975	40423	Nov. 10, 1989	189,000,000	10,788,468	199,788,468
Total			355,697,041	13,995,006	369,692,047

List 5

Particulars of Debts	L/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest (In Yen)	Total
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40388 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the YJRM on the extension of the Loan pursuant to the agreement between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 27, 1974	40388	Nov. 10, 1989	166,697,041	3,206,538	170,003,579
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40423 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the YJRM on the extension of the Loan pursuant to the agreement between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 27, 1975	40423	Nov. 10, 1989	189,000,000	10,788,468	199,788,468
Total			355,697,041	13,995,006	369,692,047

List 6

Particulars of Debts	L/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest (In Yen)	Total
The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40423 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the YJRM on the extension of the Loan pursuant to the agreement between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 27, 1975	40423	Nov. 10, 2000	167,755,755	3,205,969	169,061,724
Total			167,755,755	3,205,969	169,061,724

付表七
繰延債務
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年一月一日	三〇〇,〇〇〇	一八,八七六,六六四
千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年七月一日	三〇〇,〇〇〇	一八,九〇九,九四九
千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年十二月一日	三〇〇,〇〇〇	一八,九四三,二六四
計		九〇〇,〇〇〇	五六,七三〇,八七八

付表八
繰延債務
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年七月一日	一五,三〇〇,〇〇〇	一七,四三三,三三八
千九百七十五年五月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年十二月一日	一五,三〇〇,〇〇〇	一七,八二二,三五六
計		三〇,六〇〇,〇〇〇	三五,二五五,九三四

付表九
繰延債務
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十年三月二十日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年七月一日	二二,〇〇〇,〇〇〇	四,〇二四,四四四
千九百七十年三月二十日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年十二月一日	二二,〇〇〇,〇〇〇	四,一〇七,六二二
計		四四,〇〇〇,〇〇〇	八,一三二,〇六六

付表十
繰延債務
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十年五月十一日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年六月一日	二二,〇〇〇,〇〇〇	三,〇二四,九七四
千九百七十年五月十一日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間に交換された債権	千九百七十九年十二月一日	二二,〇〇〇,〇〇〇	三,一〇八,一五五
計		四四,〇〇〇,〇〇〇	六,一三三,一三〇

List 7

Particulars of Debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (US \$)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 2, 1975	Jan. 1, 1979	155,380,000	21,489,564	176,869,564
	Jan. 1, 1979	155,380,000	19,782,135	175,162,135
	Jan. 1, 2000	155,380,000	17,482,135	172,862,135
Total		466,140,000	58,753,834	524,893,834

List 8

Particulars of Debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (US \$)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on May 2, 1975	Jan. 1, 2000	155,380,000	11,432,358	172,812,358
Total		155,380,000	11,432,358	172,812,358

List 9

Particulars of Debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (US \$)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976	Dec. 1, 1978	213,417,000	40,134,444	253,551,444
Total		213,417,000	40,134,444	253,551,444

List 10

Particulars of Debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (US \$)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976	Dec. 1, 1978	213,417,000	34,252,439	247,669,439
Total		213,417,000	34,252,439	247,669,439

付表十一
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額	
		元	円
千九百七十六年三月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と締結された債務繰延	三年六月一日 二年十月一日	二二〇、〇〇〇、〇〇〇 二二〇、〇〇〇、〇〇〇	三〇、一〇〇、二二〇 三〇、一〇〇、二二〇
契約に従って支払われるべき元金及び繰延利息			二、〇〇〇、〇〇〇 二、〇〇〇、〇〇〇
計		四八八、〇〇〇、〇〇〇	四八八、〇〇〇、〇〇〇

付表十二
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額	
		元	円
千九百七十六年十月十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と締結された債務繰延	一九八八年十一月一日	一八六、六六七、〇〇〇	三九、九九、二二五
契約に従って支払われるべき元金及び繰延利息			二、六六八、二二〇
計		一八六、六六七、〇〇〇	四二、六六八、二二〇

付表十三
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額	
		元	円
千九百七十六年十一月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と締結された債務繰延	千九百九十九年五月一日 千九百九十九年十一月一日	一八六、六六七、〇〇〇 一八六、六六七、〇〇〇	三〇、一〇五、〇二五 三〇、一〇五、〇二五
契約に従って支払われるべき元金及び繰延利息			二、〇〇〇、〇〇〇 二、〇〇〇、〇〇〇
計		三七三、三四四、〇〇〇	六二、二一〇、〇五〇

付表十四
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額	
		元	円
千九百七十六年十一月十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と締結された債務繰延	二年五月一日 二年十月一日	一八六、六六七、〇〇〇 一八六、六六七、〇〇〇	三〇、一〇七、六四五 三〇、一〇七、六四五
契約に従って支払われるべき元金及び繰延利息			二、〇〇〇、〇〇〇 二、〇〇〇、〇〇〇
計		三七三、三四四、〇〇〇	六二、二一五、三〇〇

パキスタンとの三の債務救済措置取極

List 11

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Reamortizing Interest	Total
The principal and reamortizing interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976	June 1, 2000 October 1, 2000	213,477,000 213,477,000	27,107,124 27,107,124	240,584,124 240,584,124
Total		426,954,000	54,214,248	481,168,248

List 12

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Reamortizing Interest	Total
The principal and reamortizing interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976	November 1, 1998	186,667,000	39,291,215	225,958,215
Total		186,667,000	39,291,215	225,958,215

List 13

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Reamortizing Interest	Total
The principal and reamortizing interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976	May 1, 1999 November 1, 1999	186,667,000 186,667,000	37,222,025 37,222,025	223,889,025 223,889,025
Total		373,334,000	74,444,050	447,778,050

List 14

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Reamortizing Interest	Total
The principal and reamortizing interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976	May 1, 2000 November 1, 2000	186,667,000 186,667,000	27,222,452 27,222,452	213,889,452 213,889,452
Total		373,334,000	54,444,904	427,778,904

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表十五
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	元 本		繰延利子	計
		元	本		
千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 十月 一日	110,116,100	000	31,010,664	141,126,764
千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 十月 一日	110,116,100	000	31,010,664	141,126,764
延滞約に就いて支払われるべき元本及び繰延利子					
計					141,126,764

付表十六
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	元 本		繰延利子	計
		元	本		
千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 四月 一日	110,116,100	000	29,231,242	139,347,342
千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 十月 一日	110,116,100	000	27,755,196	137,871,296
延滞約に就いて支払われるべき元本及び繰延利子					
計					317,208,638

付表十七
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	元 本		繰延利子	計
		元	本		
千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 四月 一日	110,116,100	000	29,231,242	139,347,342
千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 十月 一日	110,116,100	000	27,755,196	137,871,296
延滞約に就いて支払われるべき元本及び繰延利子					
計					317,208,638

付表十八
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	元 本		繰延利子	計
		元	本		
千九百八十年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 七月 二十日	25,191,000	000	4,718,032	29,909,032
千九百八十年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送とに結ばれた債務	千九百九十九年 七月 二十日	25,191,000	000	4,718,032	29,909,032
延滞約に就いて支払われるべき元本及び繰延利子	千九百九十九年 七月 二十日	25,191,000	000	4,718,032	29,909,032
計					400,706,932

List 15

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Ym)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 110,116,100,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on October 26, 1977	Oct. 1, 1999	110,262,000	31,010,664	141,272,664
Total				141,272,664

List 16

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Ym)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 110,116,100,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on October 26, 1977	Apr. 1, 1999	110,262,000	29,231,242	139,493,242
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 110,116,100,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on October 26, 1977	Oct. 1, 1999	110,262,000	27,755,196	138,017,196
Total				317,508,438

List 17

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Ym)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 110,116,100,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on October 26, 1977	Apr. 1, 2000	110,262,000	29,231,242	139,493,242
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 110,116,100,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on October 26, 1977	Oct. 1, 2000	110,262,000	27,755,196	138,017,196
Total				317,508,438

List 18

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Ym)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 25,191,000,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on July 4, 1981	Apr. 20, 1999	115,191,000	47,178,032	162,369,032
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 25,191,000,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on July 4, 1981	Jul. 20, 1999	115,191,000	47,178,032	162,369,032
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan for the amount of 25,191,000,000 yen pursuant to the notes exchanged between the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Japan on July 4, 1981	Jul. 20, 1999	115,191,000	47,178,032	162,369,032
Total				480,706,932

付表十九
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額		
		元	本	繰上り
千九百九十七年七月四日日本国政府とパキスタン・イスラマバド共和国との間で交換された債権に基づきパキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上り	三年七月二日	二五、九一、〇〇〇	四、〇〇〇	一六、一三六
計				一六、一三六

付表二十
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額		
		元	本	繰上りの利子
千九百九十八年八月十八日パキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上りの利子	千九百九十八年十月十五日	二九、二五〇	〇〇〇	二八、八七二
計				二八、八七二

付表二十一
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額		
		元	本	繰上りの利子
1 千九百九十七年二月十八日パキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上りの利子	千九百九十九年十月十五日	二九、二五〇	〇〇〇	二八、八七二
2 千九百九十七年二月十八日パキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上りの利子	千九百九十九年二月一日	四、〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
3 千九百九十七年五月二十日パキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上りの利子	千九百九十九年二月一日	四、一〇〇	〇〇〇	〇〇〇
4 千九百九十七年十二月二十二日パキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上りの利子	千九百九十九年二月一日	四、一七六	〇〇〇	〇〇〇
5 千九百九十八年十二月十六日パキスタン・イスラマバド共和国政府との間で締結された債務救済協定に基づき支払われるべき本及び繰上りの利子	千九百九十九年二月一日	四、〇一〇	〇〇〇	〇〇〇
計				一六、九六六

パキスタンとの三の債務救済措置取極

List 19

Particulars of debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest (Ln Yen)	Total
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on July 4, 1981	Jul. 20, 2000	115,191,000	41,065,041	156,256,041
Total				156,256,041

List 20

Particulars of debts	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total
The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40960 between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on January 18, 1990	Oct. 15, 1998	292,530,000	218,817,281	511,351,281
Total				511,351,281

Particulars of debts	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40960 between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on January 18, 1990	Oct. 15, 1998	292,530,000	218,817,281	511,351,281
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 40987 between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on May 27, 1981	Feb. 1, 1989	706,634,000	222,552,145	929,186,145
3. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 41139 between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on March 25, 1990	Mar. 1, 1999	504,259,000	274,875,112	779,134,112
4. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 41576 between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on December 22, 1994	Mar. 1, 1999	0	92,574,218	92,574,218
5. The contractual interest payable under the Loan Agreement No. 41576 between the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the United Kingdom on December 22, 1994	Mar. 1, 1999	0	82,468,604	82,468,604
Total				1,395,616,360

二千三年七月一日	〇・四四パーセント
二千四年一月一日	〇・五八パーセント
二千四年七月一日	〇・七四パーセント
二千五年一月一日	〇・九〇パーセント
二千五年七月一日	一・〇七パーセント
二千六年一月一日	一・二五パーセント
二千六年七月一日	一・四三パーセント
二千七年一月一日	一・六二パーセント
二千七年七月一日	一・八二パーセント
二千八年一月一日	二・〇二パーセント
二千八年七月一日	二・二二パーセント
二千九年一月一日	二・四三パーセント
二千九年七月一日	二・六四パーセント
二千十年一月一日	二・八六パーセント
二千十年七月一日	三・〇八パーセント
二千十一年一月一日	三・三〇パーセント
二千十一年七月一日	三・五三パーセント
二千十二年一月一日	三・七六パーセント
二千十二年七月一日	四・〇〇パーセント
二千十三年一月一日	四・二二パーセント
二千十三年七月一日	四・四八パーセント
二千十四年一月一日	四・七二パーセント
二千十四年七月一日	四・九七パーセント
二千十五年一月一日	五・二二パーセント
二千十五年七月一日	五・四七パーセント

0.44%	on	July 1, 2003
0.58%	on	January 1, 2004
0.74%	on	July 1, 2004
0.90%	on	January 1, 2005
1.07%	on	July 1, 2005
1.25%	on	January 1, 2006
1.43%	on	July 1, 2006
1.62%	on	January 1, 2007
1.82%	on	July 1, 2007
2.02%	on	January 1, 2008
2.22%	on	July 1, 2008
2.43%	on	January 1, 2009
2.64%	on	July 1, 2009
2.86%	on	January 1, 2010
3.08%	on	July 1, 2010
3.30%	on	January 1, 2011
3.53%	on	July 1, 2011
3.76%	on	January 1, 2012
4.00%	on	July 1, 2012
4.23%	on	January 1, 2013
4.48%	on	July 1, 2013
4.72%	on	January 1, 2014
4.97%	on	July 1, 2014
5.22%	on	January 1, 2015
5.47%	on	July 1, 2015

パキスタンとの三の債務救済措置取極

二千十六年一月一日	五・七二パーセント
二千十六年七月一日	五・九八パーセント
二千十七年一月一日	六・二四パーセント
二千十七年七月一日	六・五一パーセント
二千十八年一月一日	六・七七パーセント

5.72%	on	January 1, 2016
5.98%	on	July 1, 2016
6.24%	on	January 1, 2017
6.51%	on	July 1, 2017
6.77%	on	January 1, 2018

パキスタン側書簡

(パキスタン側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって敬意を表します。

二千年四月二十六日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官補 ナヴイード・エハサン

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全權大使 沼田貞昭閣下

(Pakistani Note)

Islamabad, April 26, 2000

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ahsan
Additional Secretary (Incharge)
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

His Excellency
Mr. Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一四六〇

(日本国食糧庁関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、千九百九十九年一月二十八日、二十九日及び三十日にパリで開催されたパキスタン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光榮を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光榮を有します。

債務救済措置

1 債務繰延方式による債務救済措置が、日本国食糧庁(以下「庁」という。)により、日本国の関係法令に従って行われることになる。

繰延債務の額

2 (1) 繰り延べられる債務(以下「繰延債務」という。)の総額は、九億五千四百七十三万五千五百七十九円(九五四、一七三、五七九円)になる。繰延債務は、パキスタン・イスラム共和国政府が庁に対して負っている次の債務から成る。

(a) 千九百九十九年一月一日から二千九百九十九年二月二十九日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表一に掲げられる。)

(b) 二千九百九十九年三月一日から二千九百九十九年十二月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表二に掲げられる。)。ただし、国際通貨基金の理事会が、二千九百九十九年二月二十九日(以下「承認の期限」という。)までにパキスタン・イスラム共和国政府との拡大構造調整措置の第三年次の承認及び拡大取極に基づく審査を終了し、かつ、パキスタン・イスラム共和国政府が、千九百九十九年一月三十日にパリでパキスタン・イスラム共和国

Excellency,

(Japanese Note)

Islamabad, April 26, 2000

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 28, 29 and 30, 1999. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken in accordance with the relevant laws and regulations of Japan by the Food Agency of Japan (hereinafter referred to as "the Agency").

2. (1) The total amount of the debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") will be nine hundred fifty-four million one hundred seventy-three thousand five hundred and seventy-nine yen (¥954,173,579). The Rescheduled Debts consist of the following debts owed by the Government of the Islamic Republic of Pakistan to the Agency:

(a) the principal and contractual interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 1 attached hereto; and

(b) the principal and contractual interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, the breakdown of which is shown in the List 2 attached hereto, provided that the Executive Board of the International Monetary Fund has completed before February 29, 2000 (hereinafter referred to as "the date of approval") the approval of the third year of the Enhanced

政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録（以下「合意議事録」という。）に言及されている関係債権諸国に対する支払を弁済期日に行つた場合に限る。

(2) 承認の期限は、関係債権諸国政府の代表者が行う決定に従い日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の關係当局の同意を得て修正することができる。

(3) (1)にいう総額並びにこの書簡の付表一及び二は、パキスタン・イスラム共和国政府の關係当局及び庁が行う最終的照合の後に日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の關係当局間の合意により修正されることがある。

債務繰延 べの条件

3 債務繰延への条件は、パキスタン・イスラム共和国政府と庁との間で締結される債務繰延契約（以下「債務繰延契約」という。）であつて、なかならず次の原則を含むものにおいて規定される。

(1) 繰延債務の総額は、二十年七月一日に始まる二十回の均等半年賦払によつて支払われる。

(2) 繰延債務に対して各々の当初の弁済期日の翌日から債務繰延契約の締結の日の前日までの間（両期日を含む。）に適用される利子率は、年九・八五パーセントとし、また、各々の当初の弁済期日の翌日又は債務繰延契約の締結の日のいずれか遅い日から適用される利子率は、年三パーセントとする。

(3) 最初の利子の支払は、二十年七月一日に行われ、その後引き続き行われる利子の支払は毎年一月一日及び七月一日に行われる。

パキスタンとの三の債務救済措置取極

Structural Adjustment Facility and the review under the Extended Arrangement with the Government of the Islamic Republic of Pakistan, and that the Government of the Islamic Republic of Pakistan has made on due dates the payments to the creditor countries concerned referred to in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 30, 1999 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute").

(2) The date of approval may be modified with the consent of the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan in accordance with the decision to be made by the representatives of the Governments of the creditor countries concerned.

(3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (1) above and to the Lists 1 and 2 attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Agency.

3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Agency (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreement"), which will contain, inter alia, the following principles:

(1) The total amount of the Rescheduled Debts will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on July 1, 2010.

(2) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied for the period between the next day of each original due date and the previous day of the date of conclusion of the Rescheduling Agreement, both dates inclusive, will be nine point eight five five per cent (9.855%) per annum and the rate of interest applied from the next day of each original due date or the date of conclusion of the Rescheduling Agreement, whichever is the later, will be three per cent (3%) per annum.

(3) The first payment of interest will be made on July 1, 2000 and the consecutive payments of interest after the first payment will be made on January 1 and July 1, each year.

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一四六一

(4) パキスタン・イスラム共和国政府は、(1)に定める支払計画又は(3)に定める利子の支払計画に基づき、いずれかの支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を年九・八五五パーセントの率によつて支払う。

(5) 支払われる利子については、パキスタン・イスラム共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。

4 パキスタン・イスラム共和国政府は、関係債務の決済に伴つて生ずる銀行手数料を支払う。

5 パキスタン・イスラム共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であつて債権を有するものに対し債務救済措置について3(1)にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者であつて債権を有するものに与えられる条件より不利でない条件を序に直ちに与える。

6 1から5までの規定にかかわらず、関係債権諸国政府の代表者が、合意議事録に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に従つて無効となると決定した場合には、日本国政府は、この書簡の規定が無効であることをパキスタン・イスラム共和国政府に対し書面により通告することができる。この書簡に述べられた了解は、そのような通告が日本国政府によつてなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わつて確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かつて敬意を表します。

二千年四月二十六日にイスラマバードで

(4) In case where any payment under the payment schedule set out in sub-paragraph (1) above or the payment schedule of interest set out in sub-paragraph (3) above is retarded, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of nine point eight five five per cent (9.855%) per annum.

(5) The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Islamic Republic of Pakistan.

4. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay bank charges incidental to the settlement of the debts concerned.

5. If the Government of the Islamic Republic of Pakistan accords to creditors resident in any third country terms and conditions more favourable than those referred to in sub-paragraph (1) of paragraph 3 with regard to debt relief measures, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will forthwith accord to the Agency the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.

6. Notwithstanding the provisions of the preceding Paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the governments of the creditor countries concerned determine that the provisions concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

パキスタン・イスラム共和国駐在
日本国特命全權大使 沼田貞昭

(Signed) Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタン・イスラム共和国
経済省次官補 ナヴィード・エヘサン閣下

His Excellency
Mr. Nawid Ahsan
Additional Secretary (Incharge)
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表一
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額	
		元	本
千九百七十七年二月三日に本國政府とパキスタン、イスラーム共和政府との間で交換された債権に包含されているパキスタン、イスラーム共和政府との間で締結された日本国債票の売買に関する契約に從つて支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十九年九月三十日	四、五五〇、三三六、四三〇	一、七〇一、二九二、五五〇
計		四、〇四九、〇四二、九八〇	一、四〇二、〇八五、〇八〇

List 1

Particulars of debts	Due date	Principal	Contingent Interest	Total
				(In Yen)
The principal and contractual interest payable under the Contract for Exchange of Reserves concluded between the Agency and the Government of the Islamic Republic of Pakistan, which is referred to in the Report submitted to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 13, 1976	Sept. 30, 1999	456,542,383	27,392,542	483,934,925
Total		456,542,383	27,392,542	483,934,925

付表二
繰延債務
の内訳

債務の内訳	返済期日	額	
		元	本
千九百七十七年二月三日に本國政府とパキスタン、イスラーム共和政府との間で交換された債権に包含されているパキスタン、イスラーム共和政府との間で締結された日本国債票の売買に関する契約に從つて支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十九年九月三十日	四、五五〇、三三六、四三〇	一、七〇一、二九二、五五〇
計		四、〇四九、〇四二、九八〇	一、四〇二、〇八五、〇八〇

List 2

Particulars of debts	Due date	Principal	Contingent Interest	Total
				(In Yen)
The principal and contractual interest payable under the Contract for Exchange of Reserves concluded between the Agency and the Government of the Islamic Republic of Pakistan, which is referred to in the Report submitted to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 13, 1976	Sept. 30, 2000	456,542,383	13,696,271	470,238,654
Total		456,542,383	13,696,271	470,238,654

パキスタン側書簡

(パキスタン側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千年四月二十六日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官補 ナヴイード・エハサン

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全権大使 沼田貞昭閣下

(Pakistani Note)

Islamabad, April 26, 2000

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ansan
Additional Secretary (Incharge)
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

His Excellency
Mr. Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一四六六

(商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、千九百九十九年一月二十八日、二十九日及び三十日にパリで開催されたパキスタン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光栄を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。

1 (1) この取極は、一方においてパキスタン・イスラム共和国の居住者である関係債務者と他方において日本国の居住者である関係債権者(以下「債権者」という)との間で千九百九十七年九月三十日より前に契約され及び日本国政府が保険を引き受けた、弁済期間が一年を超える商業上の債務(以下「繰延商業債務」という)の次の元本及び契約上の利子の総額に適用される。

- (a) 千九百九十八年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子
- (b) 千九百九十九年一月一日から二十年二月二十九日までの間(両期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子
- (c) 二十年三月一日から二十年十二月三十一日までの間(両期日を含む)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子。ただし、国際通貨基金の理事会が、二十年二月二十九日(以下「承認の期限」という)までにパキスタン・イスラム共和国政府の拡大構造調整措置の第三次の承認及び拡大取極に基づく審査を終了し、かつ、パキスタン・イスラム共和国政府が、千九百九十九年一月三十日にパリでパキスタン・イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって

(Japanese Note)

Islamabad, April 26, 2000

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 28, 29 and 30, 1999. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. (1) The present arrangements will apply to the total amount of the following principal of and contractual interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before September 30, 1997 between the debtors concerned resident in the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the creditors concerned resident in Japan (hereinafter referred to as "the Creditors") on the other and insured by the Government of Japan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Commercial Debts"):

- (a) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1998 and not paid;
- (b) the principal and contractual interest having fallen due between January 1, 1999 and February 29, 2000, both dates inclusive, and not paid; and
- (c) the principal and contractual interest having fallen or falling due between March 1, 2000 and December 31, 2000, both dates inclusive, provided that the Executive Board of the International Monetary Fund has completed before February 29, 2000 (hereinafter referred to as "the date of approval") the approval of the third year of the Enhanced Structural Adjustment Facility and the review under the Extended Arrangement with the government of the Islamic Republic of

債務救済
措置の対
象

日本側書
簡

署名された合意議事録（以下「合意議事録」という。）に言及されている関係債権諸国に対する支払を
弁済期日に行つた場合に限る。

(2) 承認の期限は、関係債権諸国政府の代表者が行う決定に従い日本国政府及びパキスタン・イスラム共
和国政府の関係当局の同意を得て修正することができぬ。

(3) 繰延商業債務の総額は、次のとおり見積もられる。

(a) (1)(a)にいう債務の総額は、二億五千八百四万三千八百三十円（二五八、〇四三、八三〇円）と見積
もられる。

(b) (1)(b)にいう債務の総額は、九億九千九百五十七万五千八百八十三円（九九九、五七二、五八三円）と
見積もられる。

(c) (1)(c)にいう債務の総額は、四億八千二百四十九万九千四百八十二円（四八二、四〇九、四八二円）と
見積もられる。

(4) (3)にいう総額は、日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局が行つ最終的照会の後
に両政府の関係当局間の合意により修正されることがある。

2 (1) パキスタン・イスラム共和国政府は、パキスタン・イスラム共和国中央銀行を通じて、繰延商業債務
を決済するため(4)に定める支払計画（以下「支払計画」という。）に従つて行われる支払の額及び日付を
日本国政府に通告する。

パキスタンとの三の債務救済措置取極

Pakistan, and that the Government of the Islamic Republic of Pakistan has made on due dates the payments to the creditor countries concerned referred to in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 30, 1999 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute").

(2) The date of approval may be modified with the consent of the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan in accordance with the decision to be made by the representatives of the Governments of the creditor countries concerned.

(3) The total amount of the Rescheduled Commercial Debts is estimated as follows:

(a) The total amount of the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) above is estimated at two hundred fifty-eight million forty-three thousand eight hundred and thirty yen (#258,043,830).

(b) The total amount of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is estimated at nine hundred ninety-nine million five hundred seventy-one thousand five hundred and eighty-three yen (#999,571,583).

(c) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above is estimated at four hundred eighty-two million four hundred nine thousand four hundred and eighty-two yen (#482,409,482).

(4) Modifications may be made to the total amounts referred to in sub-paragraph (3) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

2. (1) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will notify the Government of Japan, through the Central Bank of the Islamic Republic of Pakistan, of the amount and the dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一四六八

利子の支払

租税等の免除

- (2) パキスタン・イスラム共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払計画に従い、パキスタン・イスラム共和国中央銀行を通じて関係契約において指定された通貨により債権者に支払う。
- (3) 日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行われ支払たより決済されるべきを容易にするため、日本国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置をとる。
- (4) 繰延商業債務は、この書簡の附属書一に掲げる支払計画に従って二十二年七月一日に始まり三十回の半年賦払によって支払われる。
- 3 (1) パキスタン・イスラム共和国政府は、商業上の関係債務の各々について、当該債務が決済を待てない限り、(3)に定める方法により算定される利率を毎年一月一日及び七月一日に債権者に支払う。最初の利子の支払は、二十二年七月一日に行われる。
- (2) 繰延商業債務に対して各々の当初の弁済期日から適用される利率は、年六・二八パーセントとする。
- (3) 支払われる利子の額は、未決済の債務の額に当該債務が決済されないままに経過した日数及び一日当たりの利率を乗じて算定される。一日当たりの利率率は、(2)にいう利率率を二百六十五で除して算定される。前記の算定方法を算式で表したものが、この書簡の附属書二に掲げられる。
- (4) パキスタン・イスラム共和国政府は、(4)に定める支払計画又は(1)に定める利子の支払計画に基づくいずれかの支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を、年七・二八パーセントの率によって支払う。
- 4 支払われる利子については、パキスタン・イスラム共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。

(2) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the total amount of the Rescheduled Commercial Debts to the Creditors in the currency designated in the contracts concerned through the Central Bank of the Islamic Republic of Pakistan in accordance with the Payment Scheme.

(3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.

(4) The Rescheduled Commercial Debts will be paid in thirty (30) semi-annual installments beginning on July 1, 2003 in accordance with the payment schedule shown in the Annex I attached to this Note.

(1) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay to the Creditors, on January 1 and July 1 each year, interest to be calculated as described in sub-paragraph (3) below on each of the commercial debts concerned to the extent that they have not been settled. The first payment of the interest will be made on July 1, 2000.

(2) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied from each original due date will be six point two eight per cent (6.28%) per annum.

(3) The amount of interest to be paid will be calculated by multiplying the amount of the debt unsettled by the product of the number of the days the debt has not been settled and the daily interest rate. The daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in sub-paragraph (2) above by three hundred and sixty-five (365). The illustration in the form of numerical formula of the method of calculation mentioned above is shown in the Annex II attached to this Note.

(4) In case where any payment under the Payment Scheme as set out in sub-paragraph (4) of paragraph 2 or the payment schedule of interest as set out in sub-paragraph (1) above is retarded, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of seven point two eight per cent (7.28%) per annum.

4. The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Islamic Republic of Pakistan.

銀行手数料

原契約の
継続

債務繰延
べの第三
国より不
利でない
条件の付
与
取極の無
効通告

5 パキスタン・イスラム共和国政府は、商業上の関係債務の決済に伴って生ずる銀行手数料を支払う。

6 関係契約の条件のうちこの書簡において特に言及されていないものは、関係契約の当事者間で別段の合意がある場合を除くほか、引き続き適用されることと確認される。

7 パキスタン・イスラム共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であつて債権を有するものに対し債務救済措置について2(4)にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者であつて債権を有するものに与えられる条件より不利でない条件を債権者に直ちに与える。

8 1から7までの規定にかかわらず、関係債権諾国政府の代表者が、合意議事録に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に従つて無効となると決定した場合には、日本国政府は、この書簡の規定が無効であることとをパキスタン・イスラム共和国政府に対し書面により通告する(1)(2)ができる。この書簡に述べられた了解は、そのような通告が日本国政府によつてなされた場合には、(1)(2)書簡の交換の日から無効となる。

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わつて確認されれば幸ひであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、(1)(2)を重ねて閣下に向かつて敬意を表します。

二千年四月二十六日にイスラマバードで

5. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay bank charges incidental to the settlement of the commercial debts concerned.

6. It is confirmed that the terms and conditions of the contracts concerned not specifically referred to in this Note will remain applicable, unless otherwise agreed upon by the parties to the contracts concerned.

7. If the Government of the Islamic Republic of Pakistan accords to creditors resident in any third country terms and conditions more favourable than those referred to in sub-paragraph (4) of paragraph 2 with regard to debt relief measures, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will forthwith accord to the Creditors the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.

8. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the Governments of the creditor countries concerned determine that the provisions concerning the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

パキスタンとの三の債務救済措置取極

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本國特命全權大使 沼田貞昭

一四七〇

(Signed) Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタン・イスラム共和国

經濟省次官補 ナズィード・エハサン閣下

His Excellency
Mr. Nawid Ahsan
Additional Secretary (Incharge)
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

二千三年七月一日	〇・四四パーセント	0.44%	on	July 1,	2003
二千四年一月一日	〇・五八パーセント	0.58%	on	January 1,	2004
二千四年七月一日	〇・七四パーセント	0.74%	on	July 1,	2004
二千五年一月一日	〇・九〇パーセント	0.90%	on	January 1,	2005
二千五年七月一日	一・〇七パーセント	1.07%	on	July 1,	2005
二千六年一月一日	一・二五パーセント	1.25%	on	January 1,	2006
二千六年七月一日	一・四三パーセント	1.43%	on	July 1,	2006
二千七年一月一日	一・六二パーセント	1.62%	on	January 1,	2007
二千七年七月一日	一・八二パーセント	1.82%	on	July 1,	2007
二千八年一月一日	二・〇二パーセント	2.02%	on	January 1,	2008
二千八年七月一日	二・二二パーセント	2.22%	on	July 1,	2008
二千九年一月一日	二・四三パーセント	2.43%	on	January 1,	2009
二千九年七月一日	二・六四パーセント	2.64%	on	July 1,	2009
二千九年九月一日	二・八六パーセント	2.86%	on	January 1,	2010
二千九年七月一日	三・〇八パーセント	3.08%	on	July 1,	2010
二千九年七月一日	三・三〇パーセント	3.30%	on	January 1,	2011
二千十年一月一日	三・五三パーセント	3.53%	on	July 1,	2011
二千十年七月一日	三・七六パーセント	3.76%	on	January 1,	2012
二千十年七月一日	四・〇〇パーセント	4.00%	on	July 1,	2012
二千十一年一月一日	四・二三パーセント	4.23%	on	January 1,	2013
二千十一年七月一日	四・四五パーセント	4.48%	on	July 1,	2013
二千十二年一月一日	四・七二パーセント	4.72%	on	January 1,	2014
二千十二年七月一日	四・九七パーセント	4.97%	on	July 1,	2014
二千十三年一月一日	五・二二パーセント	5.22%	on	January 1,	2015
二千十三年七月一日	五・四七パーセント	5.47%	on	July 1,	2015

パキスタンとの三の債務救済措置取極

二千十六年一月一日	五・七二パーセント
二千十六年七月一日	五・九八パーセント
二千十七年一月一日	六・二四パーセント
二千十七年七月一日	六・五一パーセント
二千十八年一月一日	六・七七パーセント

5.72%	on	January 1, 2016
5.98%	on	July 1, 2016
6.24%	on	January 1, 2017
6.51%	on	July 1, 2017
6.77%	on	January 1, 2018

繰延商業債務に対する
利息の額の算定方法の
算式

繰延商業債務に対する利息の額の算定方法の算式

$$I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

I : 利息の額

A : 未決済の債務の額

D : 債務が決済されないままに経過した日数

R : 年間の利率

(注)

- (1) 二千零七年七月一日における最初の利息の支払に關しては、Dは、各々の当初の弁済期日から二千零六年七月三十日まで(両期日を含む)の日数を等しい。
- (2) 二千零一年一月一日における第二回目の利息の支払に關しては、Dは、各々の当初の弁済期日又は二千零七年七月一日のいずれか遅い日から二千零一年十二月三十一日まで(両期日を含む)の日数を等しい。
- (3) 第二回目の支払の後に引き続き行われる利息の支払に關しては、Dは、当該支払に先立つ支払の日から当該支払の前日までの間(両期日を含む)の日数を等しい。

Numerical formula of the method of calculation of the amount of interest on the Rescheduled Commercial Debts

$$I = A \times D \times R \times 1/365$$

I : The amount of the interest

A : The amount of the debt unsettled

D : The number of the days the debt has not been settled

R : The rate of interest (per annum)

(NOTE)

- (1) With respect to the first payment of the interest on July 1, 2000, D is equal to the number of the days from each original due date to June 30, 2000 (both dates inclusive).
- (2) With respect to the second payment of the interest on January 1, 2001, D is equal to the number of the days from each original due date or July 1, 2000, whichever is the later, to December 31, 2000 (both dates inclusive).
- (3) With respect to the consecutive payments of the interest after the second payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一四七四

(パキスタン側書簡)

(Pakistani Note)

Islamabad, April 26, 2000

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

(日本側書簡)

"(Japanese Note)"

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄を有します。

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in your Excellency's Note.

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

I avail myself of this opportunity to renew to your Excellency the assurance of my highest consideration.

二千年四月二十六日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官補 ナヴィード・エヘサン

(Signed) Nawid Ahsan
Additional Secretary (Incharge)
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

パキスタン・イスラム共和国

日本国特命全權大使 沼田貞昭閣下

His Excellency
Mr. Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

(参考)

これらの取極は、我が国に対するパキスタンの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。